

安全上のご注意

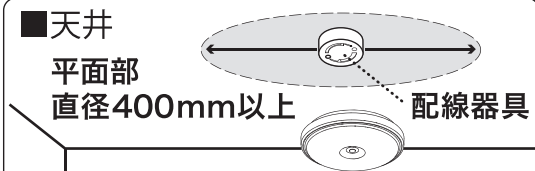
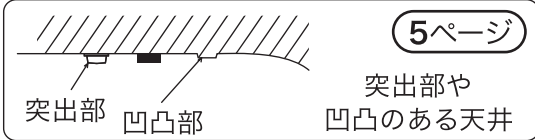
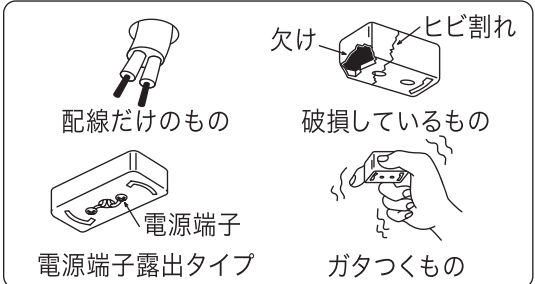
必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

 警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	  してはいけない内容です。
 注意 「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。	 必ず実行していただく内容です。

 警告	
必ず守る ●必ず下図のような平面部の直径が400mm以上の天井に取り付ける。落下によるけがのおそれがあります。  ■天井 平面部 直径400mm以上 配線器具	分解禁止 ●器具を改造したり、部品交換したりしない。 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
禁止 ●凹凸のある場所に取り付けない。 落下によるけがのおそれがあります。  突出部 凹凸部 突出部や凹凸のある天井 5ページ ●傾斜した場所・変形した場所に取り付け ない。落下によるけがのおそれがあります。  斜め天井 変形天井 5ページ ●がたついたり、破損している配線器具 (ローゼット・引掛シーリング)には 取り付けない。 火災、感電、落下によるけがのおそれ があります。 5ページ  配線だけのもの 破損しているもの 電源端子 電源端子露出タイプ ヒビ割れ ガタつくもの	必ず守る ●本体の取り付けは、取扱説明書に従い 確実に行なう。 ●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、 かぶせたりしない。 火災の原因になります。 ●交流100ボルトで使用する。 過電圧を加えると過熱し、火災、感電の おそれがあります。 ●煙、臭いなど異常を感じたら、すぐに電 源を切る。 火災、感電のおそれがあります。 ●異常・故障時は直ちに使用を中止する。 速やかに電源を切り、お買い上げの販売 店へ点検・修理を依頼してください。 ●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 一般の入切用スイッチに交換する。 火災のおそれがあります。※スイッチの 交換には資格が必要です。販売店、工事 店に交換を依頼してください。 ●取り付け、取り外しやお手入れの際に は、必ず主電源を切る。 主電源を切らないと、感電の原因とな ることがあります。 ●本体のすき間に金属(ヘアピン・針金・ クリップなど)を差し込まない。 火災、感電の原因となります。

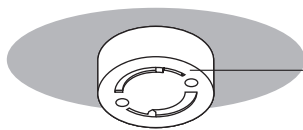
 注意	
禁止 ●本体が一部破損したまま使わない。 使用を中止し、修理を依頼してください。 ●温度が高くなるものを器具の下に置か ない。 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物 を置かないでください。火災、本体の変形、 落下のおそれがあります。 ●カバーをはずした状態で点灯している LEDを直視しない。 目に悪影響をおよぼすおそれがあります。 ●この器具は屋内(5℃～35℃)専用です。 屋外では使用しない。 屋外で使用する、漏電し、感電・火災の 原因となります。	●付属の梱包材は取り除いて本体を使用する。 取り忘れたまま使用すると、火災の原因に なることがあります。自治体のルールに従 い、廃棄する。 ●アダプターを天井の配線器具に確実に取 り付ける。必ず「カチッ」と音がするまで 回し取り付ける。 器具落下の原因となります。 6ページ 必ず守る ●本体を押し上げて取り付ける。 必ず「カチッ」と音がするまで本体を 天井に押し上げて取り付ける。 6ページ ●使用時にアダプター本体が100℃以上にな らないような器具、取り付け位置で使 用する。 強度が弱まる原因となります。また、火災 の原因になりますのでご注意ください。 ●取り付けする照明器具の質量は、5kg※ 以下のものを使用する。 器具落下の原因となります。 ※本製品の質量は約0.6kgです。 ●接続コードに張力が加わらないように使 用する。 器具落下の原因となります。 7ページ ●カバーは確実に取り付け。 7ページ ●アダプターを外すときは、ロックボタンを 押しながら反時計方向へ回す。 ロックボタンを押さずに回すと本体が破損 して器具落下の原因となります。 8ページ ●シンナー・ベンジンなどの揮発性のもの やアルカリ系洗剤などで本体を拭かない。 強度の低下、変色、変形、故障の原因にな ります。
接触禁止 ●点灯中や消灯直後は、本体が熱いので触 れない。 やけどのおそれがあります。	
水ぬれ禁止 ●浴室などの湿気の高い場所や屋外で使 用しない。 火災・感電の原因になることがあります。 ●本体を水洗いしない。 感電、故障の原因になります。	
必ず守る ●照明器具には耐用年限があり、設置して 8～10年経つと外観に異常が無くても 内部の劣化が進行するので、点検・交換 する。 点検せずに長期間使用し続けると、まれ に、発煙、発火、感電などに至るおそれ があります。(周囲温度が高い場合、点 灯時間が長い場合は、寿命が短くなりま す。) ※使用条件は周囲温度30℃、一日10時 間点灯、年間3000時間点灯。 (JIS C8105-1 解説による。)	

使用上のご注意

- ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くでご使用の場合、雑音が入ることがあります。
- 天井の取り付け面の構造や材質により、取り付け面が変色等を起こす場合があります。

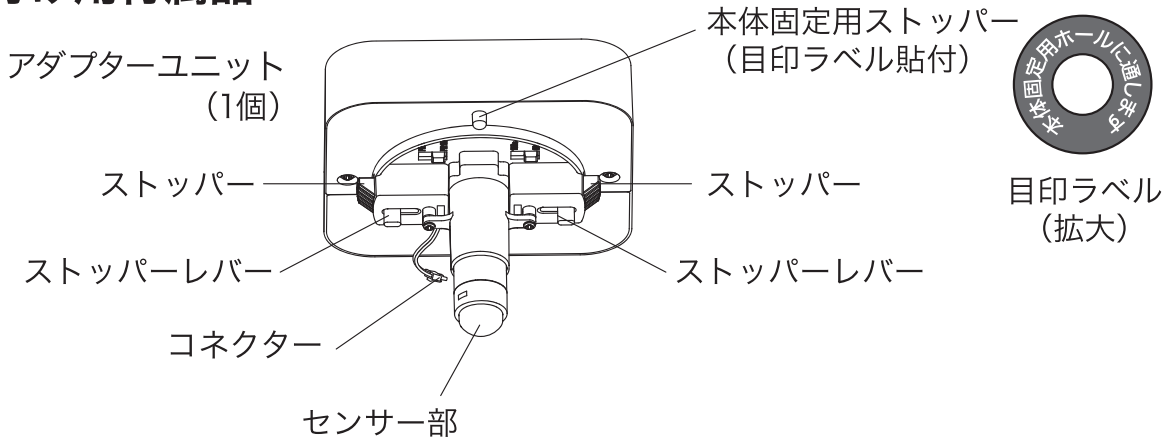
各部の名称

図は一部簡略化した部品図です。



配線器具
(付属していません)

本体取り付け用付属品



本体

固定用ホール

本体側コネクター

LED光源部

本体側コネクター

アダプター側コネクター

アダプター側コネクターと本体側コネクターをしっかりと接続してください。(7ページ)

カバー

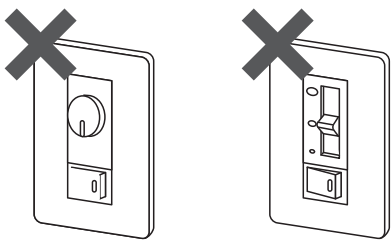
取り付け上のご注意



警告

■壁付調光器のある回路では使用しない。

本器具を取り付ける電源回路 (壁スイッチ等) に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり、使用できません。下図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。

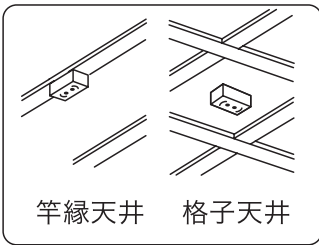
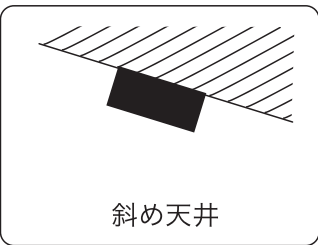
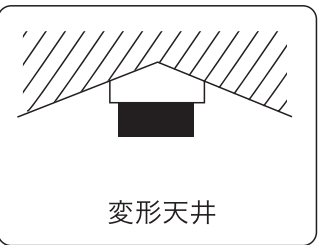
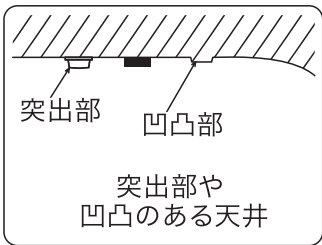


調光器付壁スイッチ代表例

調光器の交換工事は
電気工事店に依頼
してください。
(交換には資格が必要です。)

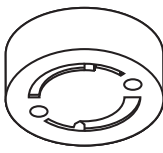
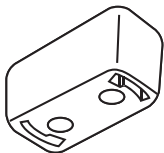
取り付けできない天井

■下図の天井には取り付けできません。

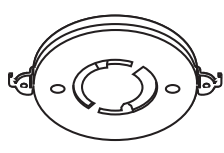


適合する配線器具

角型、丸型引掛シーリング



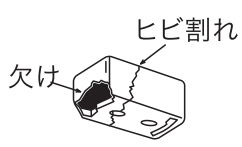
埋込ローゼット



■下図の場合は、電気工事店か販売店にご相談ください。



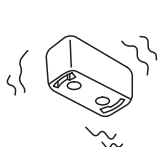
配線だけのもの



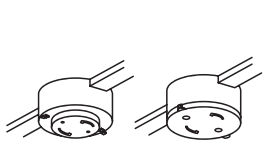
破損しているもの



電源端子露出タイプ



ガタつくもの



ケースウェイに取り付いている

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。器具が落下するおそれがあります。

器具の取り付け方

準備

天井に付いている配線器具を確認する

天井に右図のような器具が取り付けられている場合、取り付けができます。これ以外の特殊な引掛シーリングには取り付けできません。販売店（工事店）にご相談ください。※配線器具にガタつきや破損が無いことを確認してください。

- ①カバーを反時計回りに回してカバーを外す。
- ②アダプターユニットの両ストッパーレバーを中央方向にスライドさせて、本体から外す。

1

天井の配線器具にアダプターユニットを取り付ける

アダプターの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向に「カチッ」と音がするまで時計回りに回してください。取り付け後、赤いボタンを押さずに反時計回りに回して、はずれないことを確認してください。

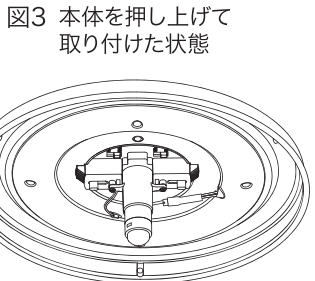
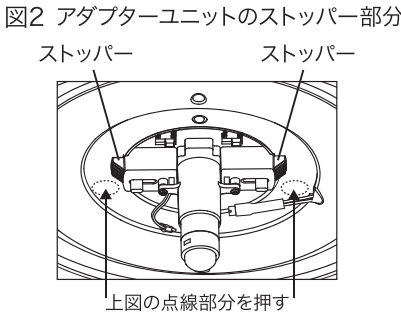
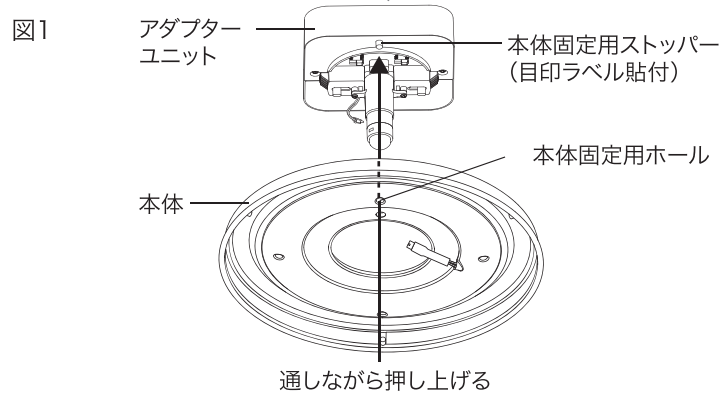
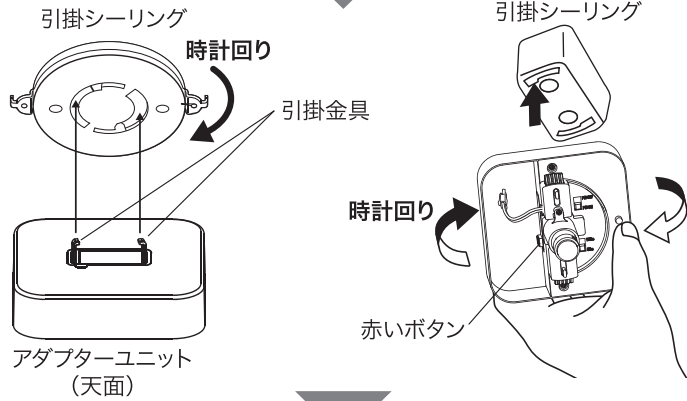
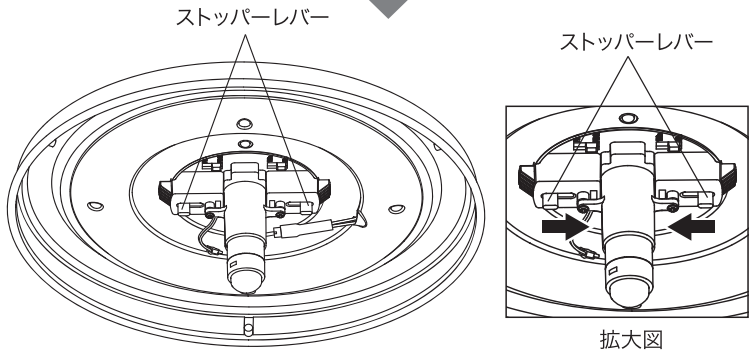
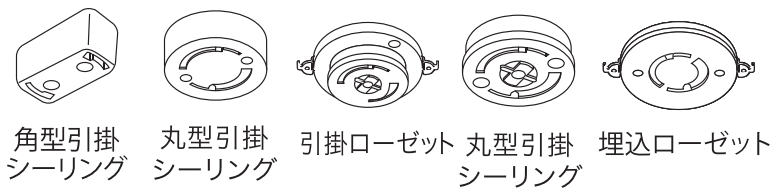
2

本体を取り付ける

本体側の本体固定用ホールに、アダプターユニット側の本体固定用ストッパー（目印ラベル貼付）を通して（図1参照）、アダプターユニットとアダプターユニット側コードを本体中央の丸穴より通して、本体を天井に押し上げます（図2、3参照）。アダプターユニットの左右ストッパー部分が押されて収縮したのち、「カチッ」と音がして元どおりに戻ると取り付け完了です。※本体を天井に押し上げる際は、図2に示した丸い点線部分を指で押すと、本体がたわまず、しっかり押し上げることができます。

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、器具の取り付けを行なってください。

天井の配線器具

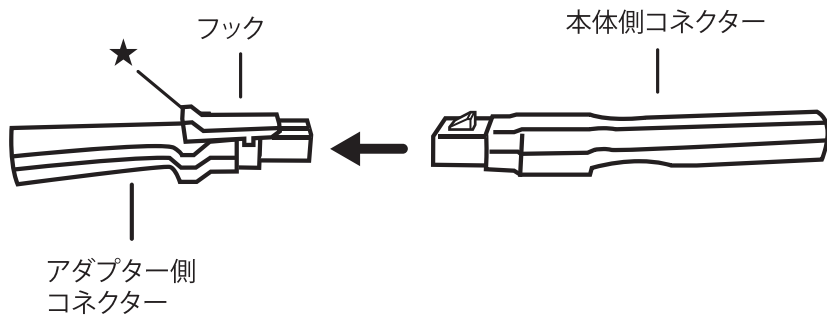


注意 ●落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

3

コネクターを接続する

アダプター側コネクターを本体側コネクターに確実に差し込んでください。★の部分を押さずに、アダプター側コネクターを引っ張り抜けないことを確認してください。



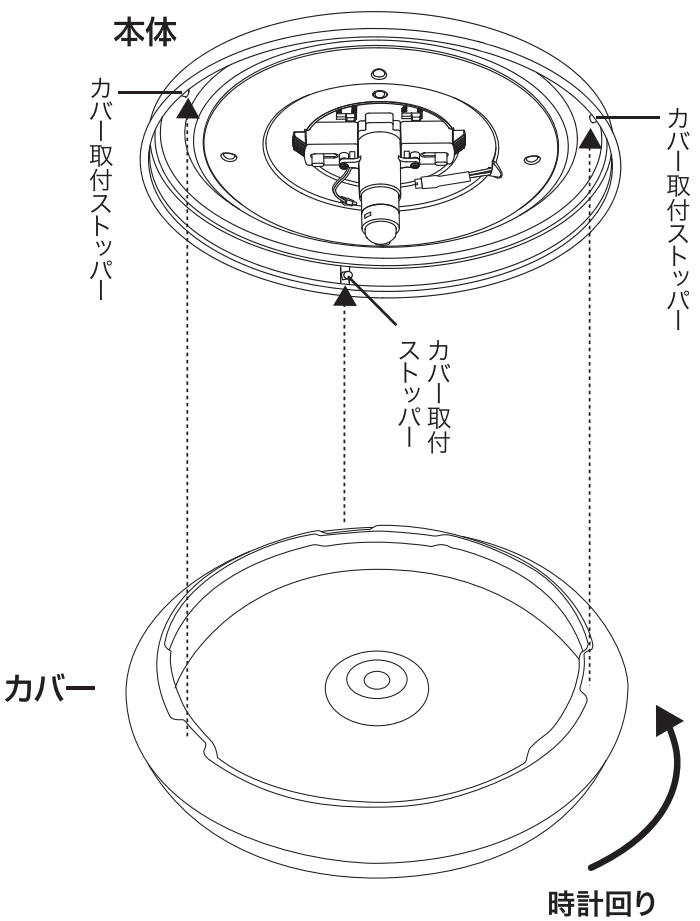
注意
●コネクターは確実に差し込む。
接触不良による発熱や焼損の原因となります。
●接続コードに張力が加わらないように使用する。
器具落下の原因となります。

4

カバーを取り付ける

カバーのくぼみ（3カ所）を、本体のカバー取付ストッパー（3カ所）に合わせてはめ込み（右図参照）、時計回りに止まるまで回します。

※カバーを取り付けた際、カバーが傾いていたり、すき間が均でない場合は、取り付けが不完全ですので、カバーを反時計回りに回していったん外して、再度カバーを取り付けてください。



器具の取り外し方

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、器具の取り付けを行ってください。

1

カバーを外す

カバーを反時計回りに回し、外してください。

禁止

枠を持って回さない。本体が落下してけがの原因となるおそれがあります。

注意

カバーは無理にはずさないでください。カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。

2

コネクターを外す

右図のようにコネクターの矢印部分を押しながらコネクターを引き抜いてください。

3

本体を外す

アダプターユニットの両ストッパーレバーを中央方向にスライドさせると、ストッパーが収納され本体が外れます。（右図参照）

※本体は重量がありますので、本体を落下させないように慎重に外してください。

4

アダプターユニットを外す

アダプターの赤いボタンを押しながら反時計回りに回してください

注意

赤いボタンを押さずに回すと引掛シーリングが破損します。

反時計回りに回す

外す

①押しながら外す

コネクター

②引き抜く

アダプターユニットから本体が外れる

ストッパーレバー

ストッパーレバー

引掛シーリング

赤いボタン

反時計回り

人感・明暗センサーについて

1.センサー検知範囲

●図の検知範囲に人の体のおよそ半分が入ると点灯します。
●検知は、取り付け高さ、人の移動速度、方向、服装や周囲環境により多少変化します。
(注意)・動物などの熱源を検知して点灯する場合があります。
・検知範囲内でも静止していると一旦消灯する場合がありますが、動きを検知すると再点灯します。
・足先だけが検知範囲に入っても検知しない場合があります。

センサー検知範囲

設置高 約2.5m
直径約5m

2.センサーの調節

調節スイッチによってセンサーの調節ができます。

人感・明暗センサー

[明暗センサー ON/OFFスイッチ]

明暗センサー（明るさセンサー）が内蔵されています。スイッチでON/OFFできます。
PIR OFF …周囲の明るさに関係なく人が近づくと点灯します。
PIR ON …周囲が暗いとき(約100ルクス)に人が近づくと点灯します。

[点灯時間 調節スイッチ]

検知範囲内から人がいなくなったり、静止してから器具が消灯するまでの時間の調節ができます。
150s …検知範囲内から人がいなくなったり、静止してから150秒で消灯します。
60s …検知範囲内から人がいなくなったり、静止してから60秒で消灯します。

取り付け場所に応じて、点灯時間の設定を必ず行ってください。
(注意) 連続点灯機能はありませんので、連続点灯できません。

設置後の点灯について

器具を設置し点灯 → 15秒後に消灯 → センサー検知で点灯 → 設定した時間で消灯

最初に器具を設置し点灯したら15秒後に消灯します。その後はセンサー検知したときに点灯し、設定した時間で消灯します。

8

9

故障かなと思ったら

故障の状態	主な原因と対処
「ジー」という音が聞こえる	本製品を調光使用中の際に、まれに「ジー」という音が聞こえる場合があります。これは調光時の電流の変化に応じて発生する音であり、異常ではありません。
音が聞こえる	点灯中や消灯直後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」「ポツ・ポツ」という摩擦音が生じることがあります。
検知範囲内にいるのに点灯しない	○人の動き（温度変化）が小さいため、点灯しません。 器具にもう少し近づく、大きく動くなどをしてください。 ○周囲が明るいため明暗センサーにより動作しません。 センサー部の調整の設定をやり直してください。
検知範囲内に人がいないのに点灯する	○検知範囲内に誤作動要素がある。 ほかの照明器具・冷暖房の風・ガスコンロ等の高温・反射の強い床面・風などでよくゆれる物などを取り除く
検知範囲内に人がいるのに消灯する	○点灯時間が短く設定されている。点灯時間を「150s」側に調整する。 ○人が静止している（静止している人は検知しません）範囲内で動く。

ご使用上に関するお知らせ この症状は故障ではありません。

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみが照明器具から発生することがあります。
- 非常に短い停電があると、点灯状態が変わる場合があります。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一型番・品番でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は交換できません。
- 機器の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

愛情点検 長年ご使用の場合は商品の自主点検をおすすめします。



こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。
- 本体や配線部品を動かすと点滅する。
- こげくさい臭いがする。
- 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。
- 器具取り付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。



ご使用中止

このような症状がある場合には、故障や事故の防止のため、ただちに電源を切り、ご使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

お手入れのしかた

- 安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、本体が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（おおむね6ヶ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- ※化学ぞうきんを使ってお手入れする際は、使用する化学ぞうきんの注意書に従ってください。
製品によっては、プラスチックに悪影響を及ぼす場合があります。
- シンナー、ベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤などをかけたりしないでください。
変色・変形、または破損の原因になります。

MEMO

This image shows a full page of a document template designed for writing. It features approximately 20 evenly spaced, thin grey horizontal lines across the entire width of the page. The background is white, and there are no margins, headers, or footers visible.

- (キリトリ線) -

無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売証明書や領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。